

芸術文化のまちづくりゼミ

助成制度編

～こんな助成制度つくりたいんですけど、
どうでしょう？～

アートサポートふくおかでは

「“アートで人とまちをシェアに”を趣旨とした芸術文化活動を応援する」助成制度の新設を検討しています。

この制度を多くの方と一緒に考えるために

「芸術文化のまちづくりゼミ助成制度編」を開催します。

<大澤 寅雄氏プロフィール>

(株)ニッセイ基礎研究所芸術文化プロジェクト室主任
研究員、NPO法人アートNPOリンク理事、九州大学
ソーシャルアートラボ・アドバイザー。2013年に福岡県糸島
市に移住し、地域文化を生態系として観察する「文化生態観察」を実践中。
地元アーティストの主導で低予算のわりには全国に知られている糸島国際芸術祭
『糸島芸農』実行委員メンバー。



<長津 結一郎氏プロフィール>

九州大学大学院芸術工学研究院助教。博士（学術・東京藝術大学）。アーツ・マネジメント、文化政策学、芸術社会学などをベースとし、障害のある人などの多様な背景を持つ人々の表現活動に着目した研究を行なう。また近年は、芸術活動の担い手育成や市民創作ワークショップをフィールドとして、芸術文化の持つ役割についての考察を深めている。



<古賀 桃子氏プロフィール>

NPO法人ふくおかNPOセンター代表。アートサポートふくおか監事。
“草の根から、社会を描く。”をキーワードに、NPOの活動・運営に関するコンサルティングや人材育成研修、自治体の市民活動や協働に関わる研究活動や提案・助言、企業のCSRの取り組みの計画策定支援やコーディネート、児童館や公民館等各種機関との協働のコーディネート等、多角的なアプローチでのNPOの活動基盤強化を図る。



アートサポートふくおか

福岡市博多区寿町 3-5-22-806

TEL 090-7462-1657 FAX 092-591-6517

メール office@as-fuk.com 代表：古賀 弥生

2019年10月27日(日)

14:00~17:00

JR博多シティ9F

会議室3

(JR博多駅、アミュプラザ博多9F)

定員30名

(申込先着順)

芸術文化活動を支える財源として欠かせないのが助成金・補助金。活動者としては毎年、申請書類や事業終了後の報告書作成業務に追われ、なんでこんなに細かいことや先のことまで書かねばならないのか、腹立たしく思うこともしばしば。一方、助成する側としては、お金を出すからには助成制度の趣旨に合致する内容であることが大前提。特に行政や行政系財団の場合は元が税金であるだけに、事業内容の中立性（！）や資金の管理体制に一層厳しい目を注ぐことになります。そして、審査を依頼された外部委員としては…どちらの立場もわかるんだけど…なかなか難しい立場に立たされるものです。

今回の「芸術文化のまちづくりゼミ」は、助成制度について「もらう側」でもあり審査を担当することもある大澤寅雄氏、長津結一郎氏、古賀桃子氏をゲストスピーカー＆コメンテーターとしてお招きし、「出す側」「もらう側」それぞれの思いを率直に話し合う場をつくります。

《参加費》1,000円
(アートサポートふくおか協力会員 500円)
*当日、受付で申し受けます。

《申込み方法》
左のメールアドレスへ下記をご連絡ください。
①お名前 ②(あれば)ご所属 ③参加の動機 ④当日も連絡がつくメールアドレス、電話番号など